

国土交通省総合技術開発プロジェクト
「多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発」
(多世代利用総プロ)

議 事 次 第

□日 時： 平成 20 年 10 月 10 日 (金) 10:00 ～ 12:30

□場 所： 弘済会館 4階 「菊」の間

□議 事：

- ・ 開会
- ・ 出席者紹介
- ・ 国土交通省挨拶 国土交通省大臣官房技術調査課
- ・ 座長挨拶 首都大学東京 深尾精一教授
- ・ 配布資料確認

1. 多世代利用総プロの位置づけ及び全体概要について

- 1.1 住宅の長寿命化に向けた取組み（背景と経緯、住宅局の施策）について
- 1.2 住宅の長寿命化に向けた研究課題と多世代利用総プロでの対応について
- 1.3 多世代利用総プロの研究開発の概要について

2. 各課題の研究計画及び 20 年度研究内容について

- 2.1 形成・管理システム部門について
- 2.2 診断・改修技術部門について
- 2.3 管理技術部門について
- 2.4 宅地技術部門について
- 2.5 戸建て木造技術部門について

3. 討議・意見交換

- ・ 研究実施側挨拶 国土技術政策総合研究所 副所長
- ・ 次回の日程確認
- ・ 閉会

□配布資料：

- 資料 1-0 議事次第
- 資料 1-1 住宅の長寿命化に向けた取組み（背景と経緯、住宅局の施策）
- 資料 1-2 住宅の長寿命化に向けた取組み・研究課題と多世代利用総プロの研究テーマの関連
- 資料 1-3 「多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発（20～22年度）」（多世代利用総プロ）の研究開発の概要
- 資料 1-4 形成・管理システム部門の研究計画及び20年度研究内容
- 資料 1-5 診断・改修技術部門の研究計画及び20年度研究内容
- 資料 1-6 管理技術部門の研究計画及び20年度研究内容
- 資料 1-7 宅地技術部門の研究計画及び20年度研究内容
- 資料 1-8 戸建て木造技術部門の研究計画及び20年度研究内容
- 資料 1-9 多世代利用総プロにおける主な成果目標

参考資料 1-1 超長期住宅先導的モデル事業の評価結果（平成20年度第1回）について